

資料 2-5 居宅介護支援事業所インタフェースの変更案

平成24年4月に介護予防・日常生活支援総合事業が創設されることに伴う居宅介護支援事業所インタフェースの変更について、その変更内容を以下に示す。

介護予防・日常生活支援総合事業の媒体は、伝送・磁気のみとする。帳票には対応しない。

1. 追加・変更するインタフェース一覧

<入力情報>

項番	新規/ 変更	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体	補足 ※1
(1)	新規	7112	介護予防・日常生活支援総合事業費請求書情報	サービス事業所等から介護予防・日常生活支援総合事業費請求を行う際に提出するサービス事業所単位の集計情報 別紙は追加しない。	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気	総
(2)	新規	8161	介護予防・日常生活支援総合事業費請求明細書情報	サービス事業所等から介護予防・日常生活支援総合事業費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報	地域包括支援センター → 国保連合会	月次	伝送 磁気	総

※1 補足の記載内容は以下のとおり

- ・介護給付費と介護予防・日常生活支援総合事業費を含む情報の場合：「介総」
- ・介護給付費のみの情報の場合：「介」
- ・介護予防・日常生活支援総合事業費のみの情報の場合：「総」

<出力情報>

資料2-4「サービス事業所インタフェースの変更案」の1<出力情報>を参照のこと

2. 交換情報識別番号の対応

資料2-4「サービス事業所インタフェースの変更案」の2を参照のこと

3. 項目説明

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業費請求書情報（複数レコード）

資料2-4「サービス事業所インタフェースの変更案」の3（1）を参照のこと

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業費請求明細書情報（ケアマネジメント費（※））情報

※名称は仮置きのものです。

以下の項目を設定する。（**単一レコード**）

項番	項目名	属性	バイト数	内容	必須入力	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	介護予防・日常生活支援総合事業費請求明細書(ケアマネジメント費)情報の識別番号を設定する ※名称は仮置きのものです。	○	“8161”固定
2	事業所番号	数字	10	地域包括支援センターの事業所番号を設定する	○	※1
3	指定/基準該当等事業所区分コード	数字	1	指定/基準該当等事業所区分コードを設定する	○	※1
4	サービス提供年月	数字	6	当該請求対象となるサービスを提供した年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	○	※2
5	証記載保険者番号	数字	6	6桁の保険者番号を設定する	○	※1
6	単位数単価	数字	4	単位数単価を設定する	○	※4 ※5
7	被保険者番号	英数	10	被保険者証記載の被保険者番号を設定する	○	※1
8	公費負担者番号	数字	8	公費負担者番号を設定する		設定不要
9	公費受給者番号	数字	7	公費受給者番号を設定する		設定不要
10	被保険者生年月日	数字	8	被保険者の生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※3
11	性別コード	数字	1	被保険者の性別を設定する	○	※1
12	要介護状態区分コード	数字	2	要介護状態区分を設定する	○	※1 ※6
13	認定有効期間(開始)	数字	8	認定有効期間開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※3 ※6
14	認定有効期間(終了)	数字	8	認定有効期間終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※3 ※6 ※5 ※6
15	居宅サービス計画作成依頼届出年月日	数字	8	居宅サービス計画作成依頼届出年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※3— ※5 設定不要
16	サービス計画費明細行番号	数字	2	同一被保険者のサービスコードごとの明細行番号連番を設定する	○	99:終端レコード 固定
17	サービスコード	数字	6	サービスコードを設定する	○	※1
18	単位数	数字	4	単位数を設定する	○	※5
19	回数	数字	2	回数を設定する	○	※5
20	サービス単位数	数字	6	サービスの単位数を設定する	○	※5
21	サービス単位数合計	数字	6	サービス単位数の合計を設定する	○	※5

項番	項目名	属性	バイト数	内容	必須入力	備考
22	請求金額	数字	6	請求金額を設定する	<input type="radio"/>	※S
23	担当介護支援専門員番号	数字	8	サービス計画を作成した介護支援専門員番号を設定する		設定不要
24	摘要	英数	20			
25	利用者負担額	数字	6	利用者負担額を設定する	<input type="radio"/>	※S

※1 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。(P.31)

※2 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項「年月」欄」参照。(P.42)

※3 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項「年月日」欄」参照。(P.42)

※4 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項「単位数単価」欄」参照。(P.42)

※5 ~~被保険者でない生活保護受給者の場合は設定不要。~~

※6-5 ~~認定有効期間の終了日が設定されていない受給者の場合は設定不要。~~

※6 **二次予防事業対象者の場合は、要介護状態区分コードに"01：非該当"、認定有効期間（開始）・認定有効期間（終了）に二次予防事業有効期間開始年月日・終了年月日を設定する。**

※S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」。

なお、※Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。